

各 位

愛媛銀行

「SDGs 宣言」の策定を支援しました！

当行(頭取 西川 義教)は、お客さまの SDGs への取組みを評価分析し、SDGs 経営を支援する「SDGs 経営立ち上げ支援サービス」を取り扱っております。

この度、本サービスを通じて、下記のお客さまが SDGs 宣言を策定されましたので、お知らせいたします。当行は「ふるさと」の皆さまとともに SDGs の輪を拡げ、地域課題の解決、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

記

1. 会社概要

会 社 名	所 在 地	代 表 者	業 種
掛川建設株式会社	愛媛県松山市	代表取締役 掛川 文利	建築工事業
村上工務店株式会社	愛媛県松山市	代表取締役 村上 義浩	建設業
有限会社さなだ建設	愛媛県伊予市	代表取締役 武智 靖夫	建設業
株式会社 西技計測コンサルタント	愛媛県伊予郡砥部町	代表取締役 重永 仁	ダム施工管理業
富士建設株式会社	愛媛県今治市	代表取締役 馬越 章治	建設業
九州ケース株式会社	大分県中津市	代表取締役社長 井川 正	段ボールケース 製造・販売

※各社の SDGs 宣言については、別紙をご参照ください。

2. SDGs経営 立ち上げ支援サービスについて

SDGs の観点で、企業に期待される事項(非財務情報等)を整理した当行独自のチェックシートを用いてお客さまの取組みを評価分析いたします。現状把握から、今後取り組むべき優先課題をお客さまと探っていくとともに、診断結果に基づいた助言や、お客さま独自の「SDGs 宣言」策定支援を通じ、SDGs 経営をお手伝いいたします。

以上





掛川建設株式会社 SDGs宣言

当社は、「信用第一」との経営理念のもと、事業活動を通じて
「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決、
および持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2025年3月21日

掛川建設株式会社
代表取締役 掛川 文利



重点項目(ターゲット2030)

安心して暮らせる街づくり

公共施設の建築・改修工事の安全かつ正確な施工を通じて、地域の皆さまが安心して暮らせる街づくりに取り組み、地域社会の持続的な発展に貢献します。

【主な取り組み】

安全管理の徹底、工事品質の確保、施工技術の向上、災害時の防災連携体制の確立、丁寧なアフターメンテナンス

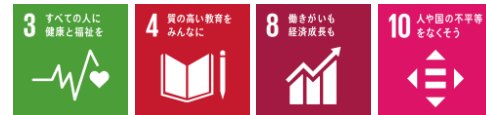


働きやすい職場づくり

社員一人ひとりの健康と安全に配慮し、安心して働ける風通しの良い職場づくりに努めます。また、技術や技能の伝承に取り組み、未来を担う人材を育成します。

【主な取り組み】

健康管理・増進支援、KY活動の徹底、安全パトロールの実施、勤務時間の適正化、積極的な実地指導



環境に配慮した事業活動

環境問題を重要な経営課題の一つと捉え、身近でできる省エネ・省資源の取り組みを通じて、環境への負荷低減に努めます。

【主な取り組み】

照明のLED化、空調温度の管理徹底、節電・節水の励行、リサイクルの推進、3Rの実践



コンプライアンスの徹底

役職員への定期的なコンプライアンス教育を実施し、関連法令や社会規範を遵守します。また、企業としての社会的責任を果たし、皆さまから信頼される企業を目指します。

【主な取り組み】

コンプライアンス研修の実施、法令遵守の徹底、事故発生時の適切な対応、公正な取引の励行



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。



村上工務店株式会社 SDGs宣言

当社は、「100年後も宝であり続ける家を建てる」との経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決、および持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2025年3月21日

村上工務店株式会社
代表取締役 村上 義浩



重点項目(ターゲット2030)

快適な日本家屋の建築

日本の気候風土に適した日本家屋の設計・施工を通じて、木のぬくもりにあふれた居住空間を提供し、お客さまの豊かで快適な暮らしを支えます。

【主な取り組み】

お客さまとの対話によるニーズの的確な把握、木材の買い付けから加工までの一貫体制、自社大工による丁寧な手刻み加工、充実したアフターフォロー



地域社会への貢献

地域社会の一員として、地域の子どもの対象とした職場体験を実施します。また、寺社・寺院の新築・修復工事を通じて、日本の伝統的な五意達者の木造建築技法の伝承に貢献します。

【主な取り組み】

職場体験の実施、五意達者の伝統的な建築手法の伝承、一級建築大工技能士の育成



働きやすい職場づくり

社員一人ひとりの健康と安全に配慮し、仕事に専念できる職場づくりに努めます。また、社員の成長を支援し、技術の伝承を後押しします。

【主な取り組み】

安全衛生管理の徹底、長期有給休暇制度の導入、有給休暇の取得促進、資格取得支援



環境への取り組み

自然由来の建材を使用した健康にやさしく、断熱・保温性に優れた省エネ住宅の普及に取り組みます。また、創エネ・省エネに努め、環境負荷の低減を図ります。

【主な取り組み】

自然素材の活用、断熱性の高い住宅の提供、太陽光発電設備の設置、LED照明への切替え、3Rの実践



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。



有限会社さなだ建設 SDGs宣言

当社は、『技術』と『信頼』を届ける 地域の暮らしを支える建設建築のプロ集団として安心・安全な街づくりに貢献する。」との経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決、および持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2025年3月21日

有限会社さなだ建設
代表取締役 武智 靖夫



重点項目(ターゲット2030)

安心・安全なまちづくり

暮らしに密着した土木・建築工事を、専門的な知識と技術を活かして安全かつ確実に施工し、地域の皆さまの安心して暮らせるまちづくりに貢献します。

【主な取り組み】

工事品質の向上、安全管理の徹底、細やかな工程・資材管理の徹底、工期の遵守、協力会社との連携強化、きめ細やかなアフターフォロー



働きやすい職場づくり

社員一人ひとりの個性を尊重し、風通しのよい働きやすい職場づくりに努めます。また、資格取得支援を通じて、社員の成長を応援します。

【主な取り組み】

ハラスメントの防止、社員との定期面談の実施、充実の福利厚生、適切な人事評価制度、資格取得支援



環境に配慮した事業活動

環境問題を重要な経営課題の一つと認識し、社員とともに環境意識を高めます。また、事業で生じる廃棄物の分別管理を徹底し、環境に配慮した事業活動に取り組みます。

【主な取り組み】

環境問題に関する教育・研修の実施、廃棄物の削減・分別管理の徹底、3Rの実践



コンプライアンスの徹底

役職員への定期的なコンプライアンス教育を通じて、関係法令や社会規範を遵守します。また、お客さま情報の厳正な管理に努め、地域の皆さまから信頼される企業を目指します。

【主な取り組み】

コンプライアンス研修の実施、取引先・顧客情報の管理強化、お取引先との公正な取引の励行



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。



株式会社西技計測コンサルタント SDGs宣言

当社は、「安心と信頼の建設を、私たちと一緒に」との経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決、および持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2025年3月21日

株式会社西技計測コンサルタント

代表取締役 重永 仁



重点項目(ターゲット2030)

強靱なインフラ整備への貢献

ダム設計・補修工事において、培ってきた経験と卓越した技術力により、安全かつ確実に施工し、災害に強い強靱なインフラづくりに貢献します。

【主な取り組み】

施工技術の向上、適切な工法を選択、安全管理の徹底、協力企業との連携強化



風通しの良い職場づくり

社員一人ひとりの健康と安全に配慮し、風通しの良い働きやすい職場づくりに努めます。また、社員のチャレンジを応援し、未来を担う人材の育成に取り組みます。

【主な取り組み】

健康管理・増進支援、安全教育・KY活動の実施、勤務時間の適正化、定期的な面談の実施、資格取得支援、技術・技能の継承



コンプライアンスの徹底

役職員全員が関係法令や社会規範を遵守します。また、公正な取引に努め、地域の皆さまから信頼される企業を目指します。

【主な取り組み】

法令遵守の徹底、特許など知的財産権の保護、公正な取引の励行、事故・不祥事発生時の適切な対応、建築の労働安全管理の徹底



環境への配慮

環境問題の重要性を認識し、社内の環境意識の醸成に努めます。また、工事から生じる廃棄物の抑制や、社内での省エネ・省資源に取り組み、環境への負荷低減を図ります。

【主な取り組み】

環境研修の実施、廃棄物の削減・分別徹底、照明のLED化、空調の温度管理徹底、ペーパーレスの推進、節電・節水の励行



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。



富士建設株式会社 SDGs宣言

当社は、「地元とのつながりを大切にし、伯方島の発展に貢献する」との経営方針のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決、および持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2025年3月21日

富士建設株式会社
代表取締役 馬越 章治



重点項目(ターゲット2030)

災害に強いまちづくり

確かな技術力で護岸工事や道路舗装工事などの公共土木工事を安全・確実に施工し、地域の皆さまの安心・安全な暮らしを支え、災害に強いまちづくりに貢献します。

【主な取り組み】

安全基準の遵守、施工管理の徹底、工期の遵守、協力会社との連携強化



働きやすい職場づくり

社員一人ひとりの健康と安全に配慮し、社員のライフスタイルに応じた働きやすい職場づくりに努めます。また、社員のチャレンジを応援し、将来を担う人材の育成に取り組みます。

【主な取り組み】

健康管理・増進支援、社内安全衛生規則の遵守、有給休暇の取得促進、資格取得費用の補助



環境への配慮

環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、廃棄物の分別・適切な処理を通じて環境負荷の低減に努めます。また、身近でできる省エネ・省資源の取り組みを実践します。

【主な取り組み】

廃棄物の適切な分別と処理、事務所照明のLED化、節電・節水の励行、ペーパーレス化、エコラベル商品の使用



地域社会への貢献

地域社会の一員として、地域行事やボランティア活動に積極的に参加し、地域とのつながりを深め、地域社会の持続的な発展に貢献します。

【主な取り組み】

地域行事への参加・協賛、定期的な清掃ボランティアへの参加、地元人材の採用、地元企業との連携強化



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。



九州ケース株式会社 SDGs宣言

当社は、「常に一步先のビジョン…カミグループは考え、行動します。」との経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決、および持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2025年3月21日

九州ケース株式会社

代表取締役社長 井川 正



重点項目(ターゲット2030)

品質・機能に優れた段ボールの提供

カミグループの一員として、段ボールケースの製造・販売により、お客さまの多様なニーズに対して、高品質・多機能な製品を提供し、お客さま満足の上昇を図ります。

【主な取り組み】

ISO9001認証の取得、さまざまな用途に対応した生産体制、納期の厳守、製造技術の向上



社員が能力を発揮できる職場づくり

社員一人ひとりの個性を尊重し、各人が能力を存分に発揮できる働きやすい職場づくりに取り組みます。また、将来を担う人材を育成し、社員のスキルアップを応援します。

【主な取り組み】

柔軟な勤務体系の導入、有給休暇の取得促進、工場の作業環境の改善、能力開発の支援



環境問題への配慮

環境問題に配慮し、紙資源のリサイクルや再生可能エネルギーの利用促進に取り組みます。また、身近でできる省エネ・省資源に努め、環境への負荷低減を図ります。

【主な取り組み】

古紙のリサイクル、再エネ電力への切替、排水処理装置の設置、太陽光発電設備の導入、FSC認証の取得



地域社会への貢献

地元人材の採用やシニア人材の継続雇用に取り組み、地域雇用の安定を図ります。また、自治体との連携を深め、企業の社会的責任を果たし、地域から信頼される企業を目指します。

【主な取り組み】

地元人材の積極的な採用、定年再雇用制度の充実、中津市との災害時段ボール製品調達協定締結、ボランティア活動への参加、社会貢献活動の実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。